

【プロフィール】

氏名：森 健次朗（もりけんじろう）
生年月日：1963年4月11日 長崎県島原市出身

社名：株式会社集中力 代表取締役
集中力プロデューサー®
一般社団法人 日本集中力育成協会 理事長



1963年 長崎県南島原市口之津町生まれ
1981年 国立名古屋工業大学高分子工学科入学
1989年 国立名古屋工業大学大学院博士前期課程材料工学科有機材料コース修了
1989年 ミズノ株式会社入社（商品開発本部ウエア開発研究室配属）
オリンピック競技ウエア（水着、陸上ウエア等）の研究開発に従事。
特に2000年シドニー五輪、開発担当の『サメ肌水着』が13の世界新樹立
特許出願約30件（サメ肌水着世界特許等）
2003年 ミズノ株式会社退社（技術開発部ウエア開発課）
2004年 元気塾設立（武庫之荘 学習塾、カイロ整体院）
2011年 アーティストファクトリー・ジャパン株式会社設立
2012年 社名を株式会社集中力へ変更

専門分野：集中力アップ、モチベーションアップ、メンタル強化・リラックス法、
コミュニケーション力アップ、指導力アップ

【学校講演実績】

愛知教育会、京都市立芸術大学、姫路独協大学、市立高田商業、神戸市立神戸西高校
大和高田市立高田商業高等学校(2008~毎年)
愛媛県立伊予農業高等学校・徳島県立城北高校野球部・立正大淑南高校・兵庫県立日高高校・愛媛県聖カタリナ女子高等学校・今治東中等教育学校・千葉商業高校
・雲雀ヶ丘学園小学校(兵庫)・鵬学園高校・才教学園小学校中学校(長野)

大阪府立阿倍野高校、滋賀県立甲南高校、松原市立第四中学校、千葉県立千葉商高校

【大学授業】 大阪大学工学部特別授業 他多数

【スポーツ団体】 公益財団法人秋田体育協会 選抜選手メンタル強化研修
集中力セミナー、集中力講師養成講座主宰

【主要講演＆研修実績】

講演、研修、セミナーなどで毎年、約15000人が集中力発揮のコツを体感

【企業】

キャノン（東京）パナソニック電工（大阪）新日本製鉄株式会社（愛知）
住友林業（東京・大阪）竹中工務店（東京）ダイワハウス（東京）富士通（福島）
アストラゼネカ（株）（東京）NTTドコモ（福岡）日立製作所（山口）アフラック（京都）
中外製薬（大阪）第一三共（株）（東京）プルデンシャル生命（株）（大阪）東芝（大分）
三菱東京UFJ銀行（大阪）みなど銀行（兵庫）社団法人近畿地区信用金庫協会（大阪）
京都信用金庫（京都）
他多数

【商工会】日本青年会議所部会・徳島青年会議所県大会・京都府青年会議所連合会（京都）京都船井青年会議所（京都）松原青年会議所（大阪）博多商工会議所（福岡）唐津〃（佐賀）伊万里〃（佐賀）島原〃（長崎）広島商工会議所県大会 他多数

【海外】2015年10月 ニューヨーク異業種交流会（グローバル・ラボ）

◆ 競技ウエア（水泳、陸上など）の水及び空気抵抗の研究開発関連

【学会論文】

日本機械学会、繊維機械学会、トヨタ自動車技術会など

【学会講演】

日本皮膚協会、日本繊維機械学会、繊維機械学会など

【表彰】

財団法人日本産業デザイン振興会 グッドデザイン金賞受賞（サメ肌水着）12品/895品受賞

【特許出願】28件出願

【著作物】

2016.6 「机に向かってすぐに集中する技術する技術」（フォレスト出版）

2014.10 DVD 「一流アスリートから学んだ人生の金メダル獲得法」（ゴマブックス）

2015.10 DVD 「「今、ここ！」で発揮できる集中力」（ゴマブックス）

<講演・研修・セミナー内容>

1) 集中力とは

- ①対象への一目惚れ！恋愛力！
- ②受信力と発信力の繰り返し！
- ③人間の本質的能力（「集中⇒直感⇒想念⇒創造」のスタート！）
- ④脳内&脳と身体とのインフラ力
- ⑤リラックス力と集中力はセット！

2) リラックス力と集中力のコツを身に付ける

- 3) モデルから学んだ集中力が持続しやすい座り方
- 4) 深呼吸は、 $5 + 3 = 8$
- 5) ビジネスの本番でプレッシャーを緩める方法
- 6) ココロを軽くなる、一瞬で肩が楽になる方法
- 7)マイナスのココロを一瞬で切り替える方法
- 8)あなたのストレス原因となるマイナス情報（他人の愚痴など）を受信しない方法
- 9)一流人と二流人が集中しているポイントの違いとは
- 10)過去や他人に意識をそらさず、今に意識を集中できる方法
- 11)ビジネス、受験、スポーツ等で結果を出す集中力カード
 - ①脳疲労チェック ②記憶力アップ ③企画アイデア力アップ
- 12)一瞬で目の前の対象に集中できるコツを体得するボール積みトレーニング法
- 13)お客様の心を掴むコミュニケーションの本質を体得できるボールキャッチ法
- 14)単位時間当たりの仕事の処理量をアップできる体得法
- 15)組織のチームワーク力をアップさせるボールトレーニング
- 16)アイデア力をアップさせるワークシート
- 17)ビジネス、受験、スポーツで即実践できるイチロー選手の一点集中法
- 18)言葉は言霊
- 19)一流アスリートの物事の考え方
- 20)言葉は言霊（普段の言葉が明るい人格＆人生を形成）

◆主要開発実績

【五輪選手向けウェア開発】

ミズノ株式会社技術開発部ウェア開発課所属

バルセロナ～アテネ五輪の競技（陸上、競泳）ウェア開発

【競技ウェア開発実績】

1992 バルセロナオリンピック

競歩ランシャツ：メキシコ選手銅メダル獲得

1996 アトランタオリンピック

競泳水着：世界数10カ国選手着用（総メダル数の半数獲得！）

水泳：千葉すず、山本貴司ほか、着用テスト実施

陸上：フランキーフレデリックス（100m銀メダル）ほか

2000 シドニーオリンピック

競泳水着：世界138カ国選手着用（総メダル数の約70%獲得！）

水泳：田中雅美、山本貴ほか

陸上：室伏浩治ほか

オバデル・トンプソン（バルバドス）100m銅、200m銀メダル

2004 アテネオリンピック

水泳：北島康介（平泳ぎ100m、200m金メダル：水着、スイムキャップ）ほか



◆開発に関わった選手達

<陸上>

室伏 広治 (ハンマー投げ) 現日本記録保持者、シドニー金メダル
田端 健児 (400m) 元日本記録保持者
谷川 聰 (110mハードル) 元日本記録保持者
田川 茂 (走り幅跳び) 元日本歴代3位
柿沼 和恵 (400m) 元日本記録保持者
今井 美希 (走り高跳び) 元日本記録保持者
室伏 由佳 (ハンマー&円盤投げ) 現日本記録保持者
オバデル・トンプソン (バルバドス) シドニー-100m銅、200m銀メダル 他

<水泳>

山野井 智広 (50m自由形) 元日本記録保持者
山本 貴司 (100、200mバタフライ) 元日本記録保持者
千葉 すず (100、200、400自由形) 元日本記録保持者
源 純夏 (50m自由形) 元日本記録保持者
青山 綾里 (50mバタフライ) 元日本記録保持者 他



<開発実績の写真①サメ肌水着 (シドニー五輪採用) >

<開発実績の写真②競泳用スイムキャップ (アテネ五輪採用) >

【特許出願】28件出願

【新聞取材】

2000.7.11 サンケイスポーツ新聞 シドニー-オリンピック陸上短距離低抵抗タイツ
トンプソン選手 (バルバドス) 100m銅メダル、200m銀メダル獲得

2000.8.9 朝日新聞 シドニー-オリンピック陸上短距離低抵抗タイツ、サメ肌水着

2008.6 毎日新聞 「北京オリンピックの高速水着についての見解」
他、サンケイリビング新聞等



【テレビ出演】

2016. 9. 7 NHK 「R の法則」 試験勉強に集中する方法 授業実施

2016. 7. 19 よみうりテレビ 「雨がありの A さんの話」 事情通に聞きました！
集中力プロデューサーの目「人生の成功は集中力で決まる！」
ロザン菅さん担当「集中力診断テストコーナー」

2008. 5. 30 TBS 「みのもんたの朝ズバ！」

2008. 5 フジテレビ 「とくダネ！」

2003. 7. 6 TBS 「サムライ達の夜明け」 エアロデュエクスライン陸上タイツ
(別所哲也氏取材)

2000. 5. 17 NHK 教育 「サイエンスワンダーランド」 ヴォルテックスコントローラー水着

2000. 5. 14 テレビ大阪 「Qっとサイエンス」 ファーストスキン水着

2000. 3 NHK 総合 「おはよう日本ニュース」 シドニーオリンピック水着発表記者会見



【ラジオ番組】 FM GIG モリケンの「人生の金メダルラジオ」 パーソナリティー

【ラジオ出演】 J-wave (東京) サメ肌水着取材 (ジョン・カビラ氏取材) その他

【新聞取材】

2008. 6 毎日新聞 「北京オリンピックの高速水着についての見解」 他、サンケイリビング新聞

【月刊誌取材】

2000. 9. 1 日経メカニカル
シドニーオリンピック陸上短距離低抵抗タイツ、サメ肌水着
1993. 10. 6 オリンピック水着取材 (二宮清純氏取材: スポーツライター)
他、ベースボールマガジン社、ランナーズ社

【週刊誌取材】

2000. 8. 1 週刊プレイボーイ
サメ肌水着 (日本選手権: 東京辰巳プール会場にて) 以上

株式会社集中力宛

平成 年 月 日

講演・研修依頼 事前ヒアリングシート

フリガナ			
企業・団体名	事業内容 (職種)		
住所	〒 -		
TEL			
FAX			
担当者		携帯電話	
担当者メールアドレス			
講演テーマ・目的			
対象	(例 新入社員・顧客・幹部)	人数	名 年代層 代～ 代

希望日時/時間	第1希望	平成 年 月 日 時 分～ 時 分	
	第2希望	平成 年 月 日 時 分～ 時 分	
会場名			
会場所在地			
TEL			
会場までのルート	最寄りの公共交通機関利用をお書きください		
会場設備	プロジェクター 有 ・ 無		
ご予算	万円(税別) * 交通費・宿泊費は別途必要となります		
その他 連絡事項			

アンケート	当社をどのようにお知りになりましたか? * WEBの場合 検索キーワード
-------	---